

神奈川大学 2021年3月卒業生調査

集計結果について

1. 調査概要	1
2. 集計結果全体について	2
3. 自由記述結果およびいただいた声に対する対応・取り組み状況について	8

■ 調査概要

● 目的

2018年度より始まった認証評価第3期は「内部質保証」重視の評価へとシステム転換されている。「内部質保証」重視の評価へ対応すべく、貴学卒業生の学修成果を把握し、延いては大学のブランディング活動を行うための一助とする。

● 調査方法

- ・インターネット調査
- ・紙面アンケート調査

● 調査日程

- ・インターネット調査： 2021年2月17日（水）～10月12日（火）
- ・紙面アンケート調査： 2021年4月1日（木）～10月12日（火）

● 対象者

神奈川大学2021年3月卒業生 3,827名

- ・回収数
 - ・インターネット調査： 1395件
 - ・紙面アンケート調査： 980件
 - ・計： 2375件（回収率 62.1%）※重複回答を含む
- ・有効回答数： 2022件（有効回答率 52.8%）

※有効回答数の内訳
 （「卒業学科」の回答があったもの）

法学部	312	法学部 法律学科	207
		法学部 自治行政学科	105
経済学部	516	経済学部 経済学科	356
		経済学部 現代ビジネス学科	160
経営学部	225	経営学部 国際経営学科	225
外国語学部	232	外国語学部 英語英文学科	97
		外国語学部 スペイン語学科	61
		外国語学部 中国語学科	28
		外国語学部 国際文化交流学科	46
人間科学部	166	人間科学部 人間科学科	166
理学部	195	理学部 数理・物理学科	31
		理学部 情報科学科	57
		理学部 化学科	55
		理学部 生物科学科	52
工学部	369	工学部 機械工学科	79
		工学部 電気電子情報工学科	92
		工学部 物質生命化学科	46
		工学部 情報システム創成学科	55
		工学部 経営工学科	35
		工学部 建築学科	62

● 調査の構成

1. 入学時の状況

2. 在学時の状況

3. 就職活動について

4. 神奈川大学に対する評価

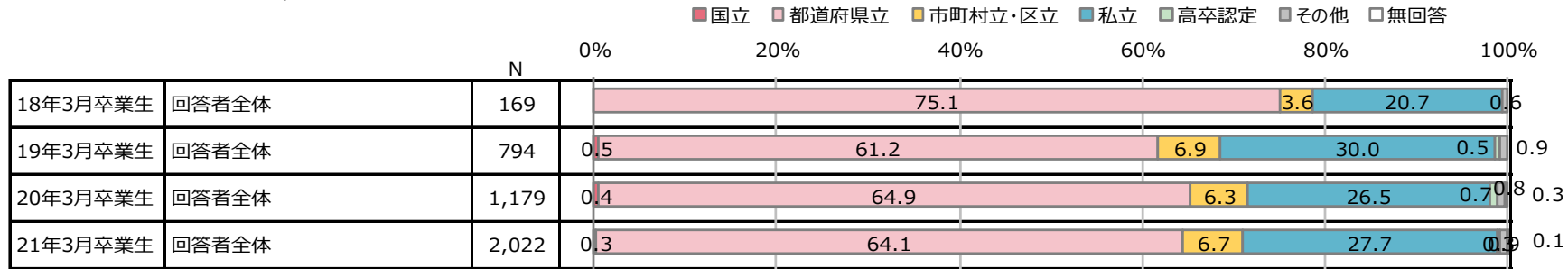
5. 卒業後の状況

● 調査機関

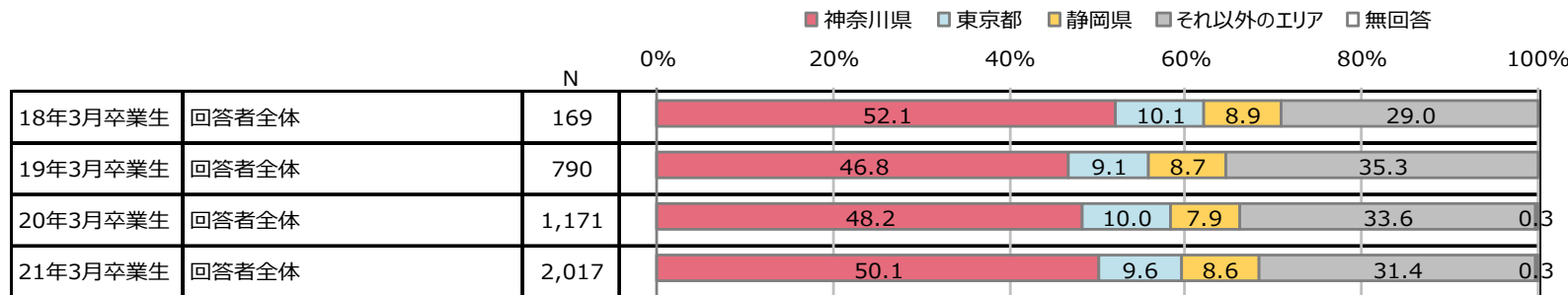
経営政策部IR推進課、株式会社大学通信・株式会社マインドシェア

2. 集計結果全体について

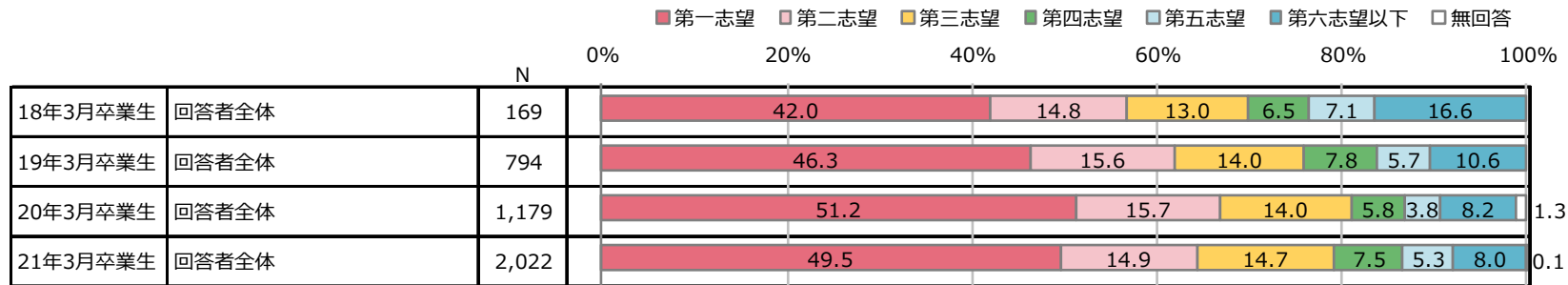
Q 卒業した高校の種別〔全体/単一回答〕



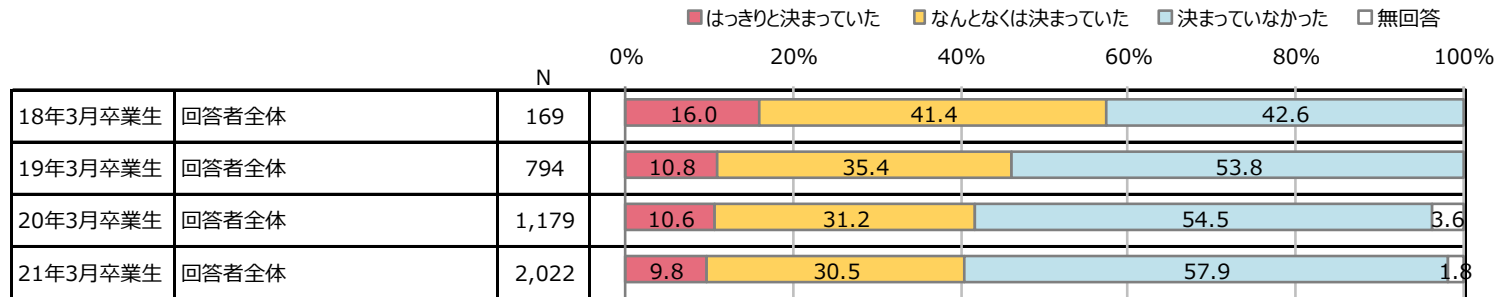
Q 卒業した高校の所在地（都道府県）〔「高卒認定」以外の種別の高校卒業生/単一回答〕



Q 本学を受験したときの、志望順位をお選びください。〔全体/単一回答〕

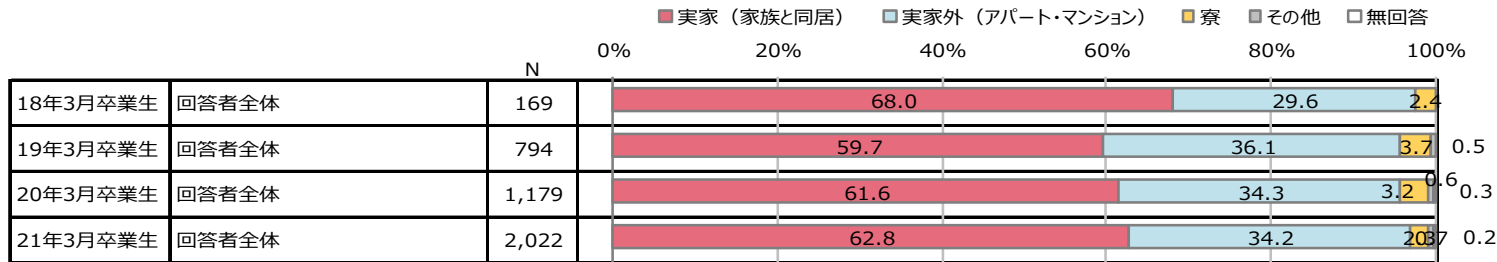


Q 本学入学前、大学卒業後にやりたいことが決まっていたか。〔全体/単一回答〕

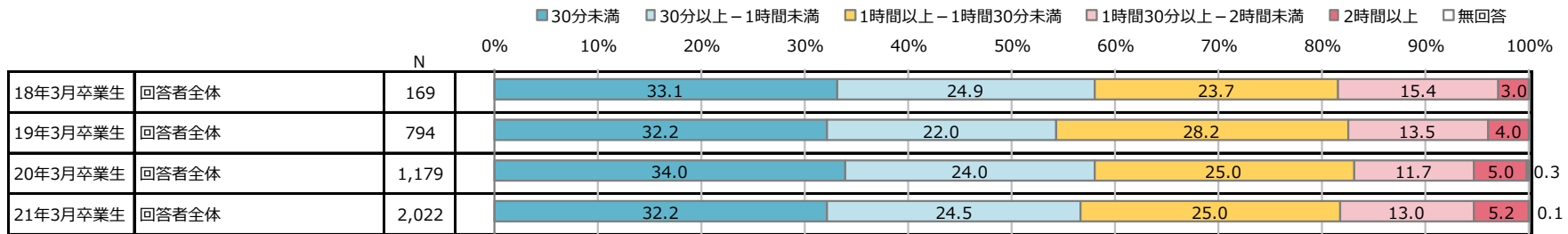


2. 集計結果全体について

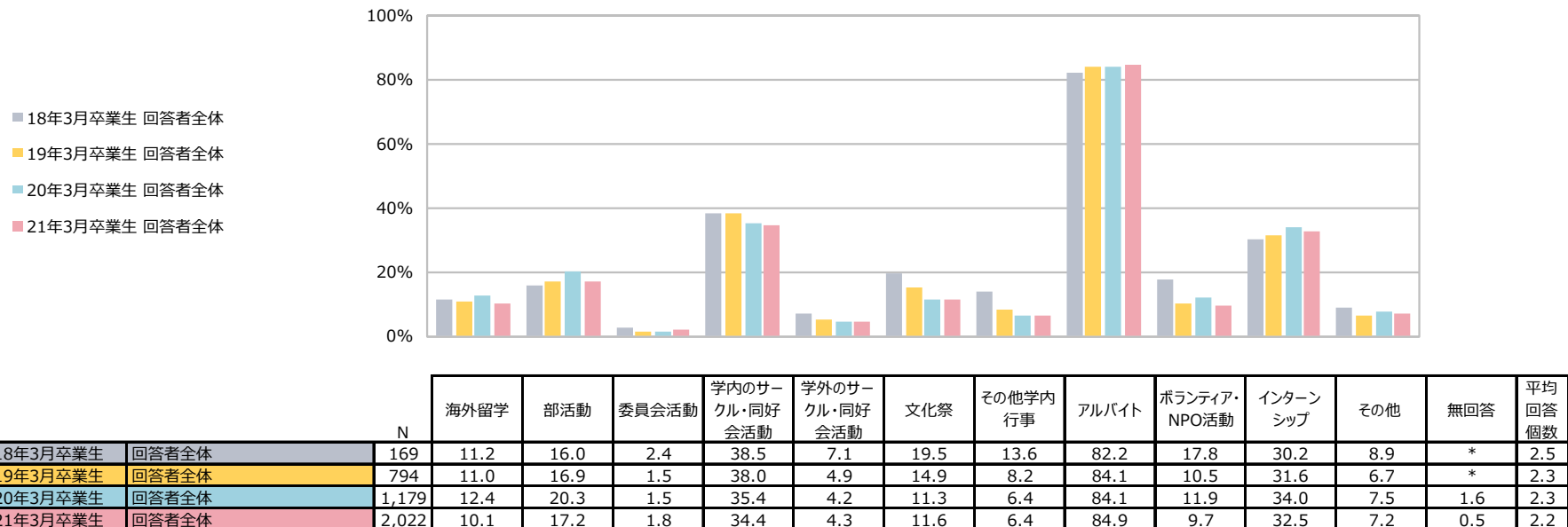
Q 本学在学時の住居形態として、あてはまるものをお選びください。〔全体/単一回答〕
 ※複数該当する場合は、一番長い期間住んでいた住居形態をお選びください。



Q 本学在学時の片道の通学時間として、あてはまるものをお選びください。〔全体/単一回答〕
 ※複数該当する場合は、一番長い期間住んでいた住居からの通学時間をお選びください。

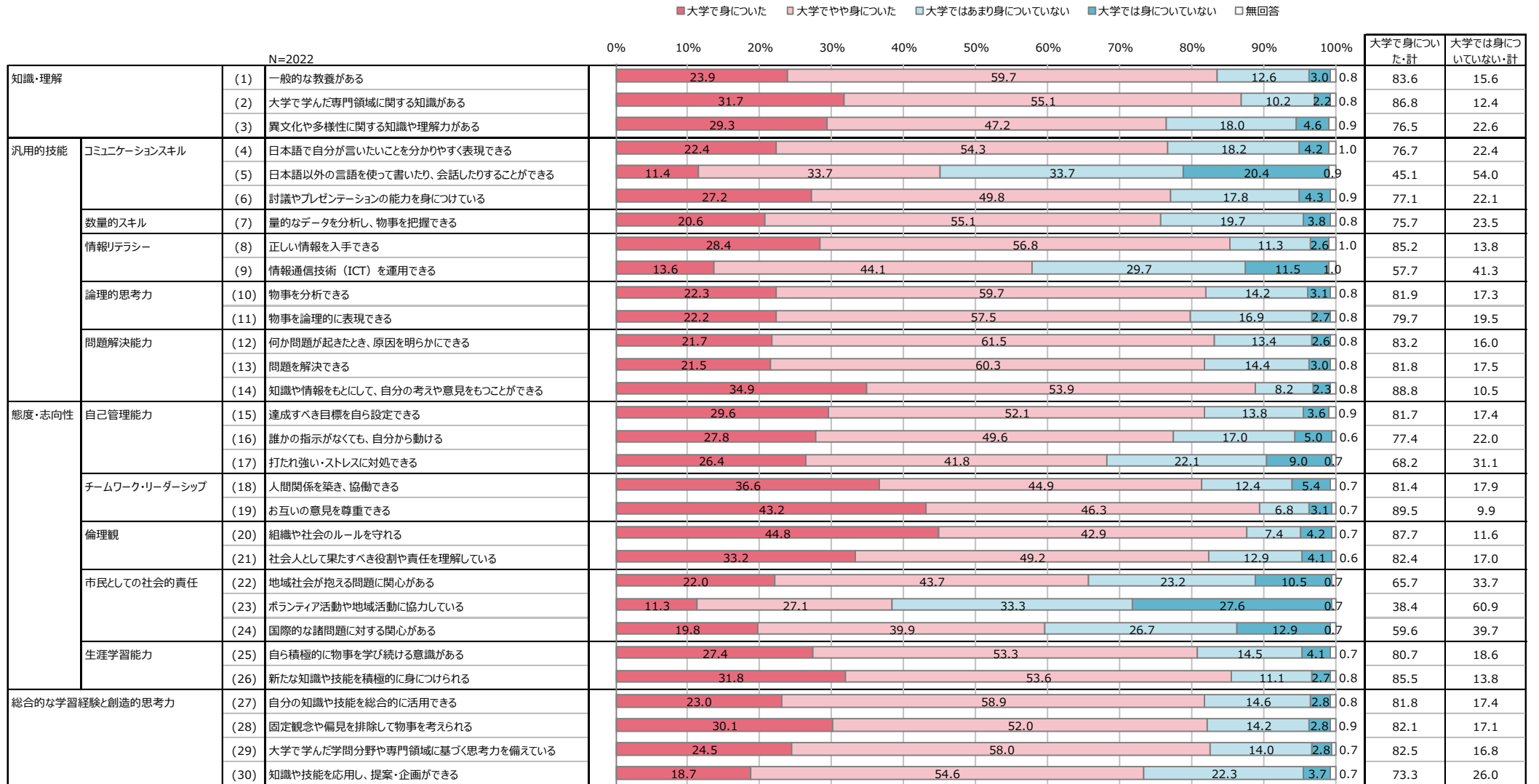


Q 学修以外に本学在学時に取り組んだこととして、あてはまるものをすべてお選びください。〔全体/複数回答〕



2. 集計結果全体について

Q 以下の項目について、大学生生活を通じてどの程度身についたと思いますか。あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕

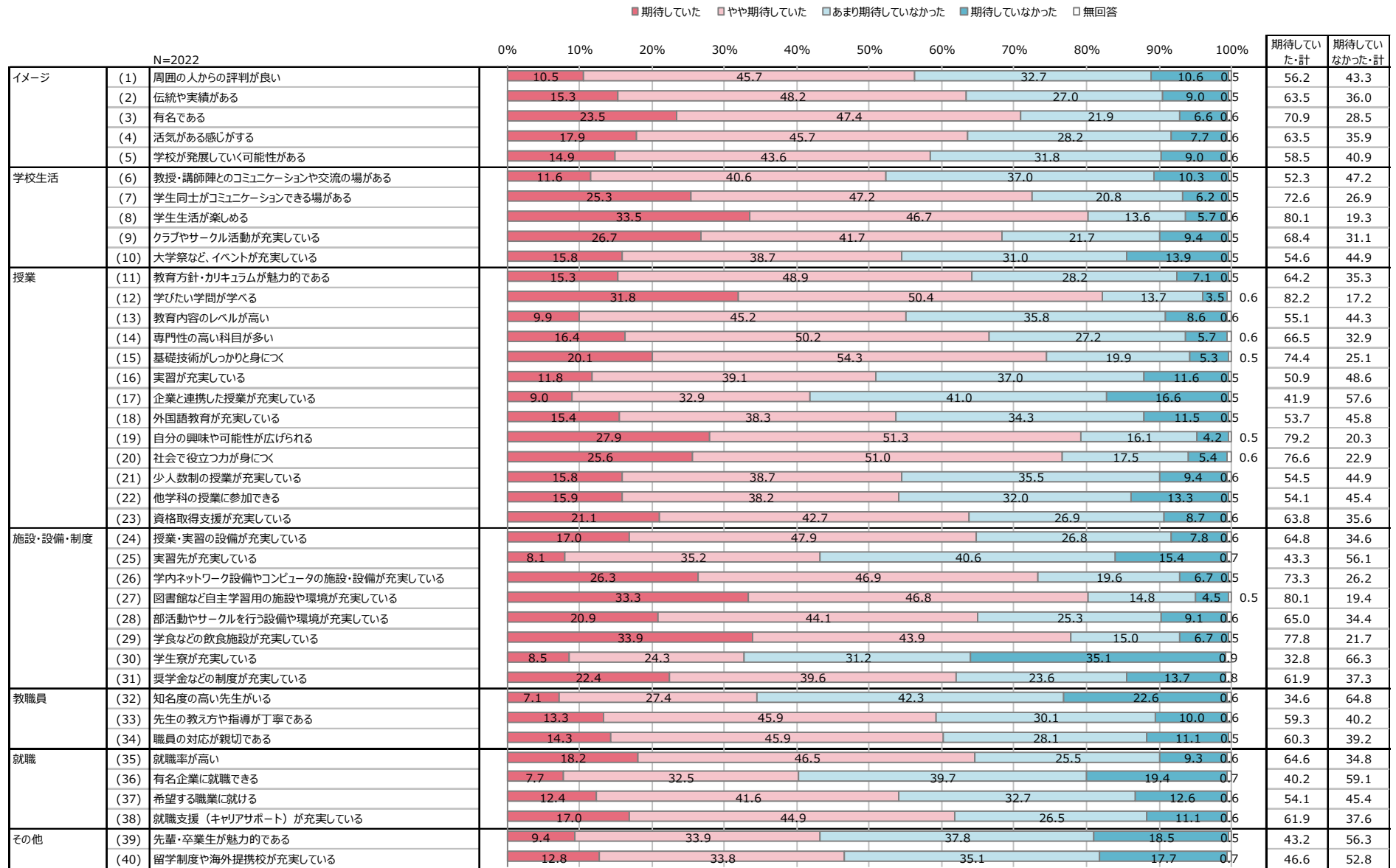


(%)

一般教養や専門知識、問題解決能力、チームワークや倫理観、生涯学習能力について身についたという割合が高かった一方、日本語以外の言語での表現力や会話力、ボランティアや地域活動への協力については、身につけていない、あまり身につけていないとする回答が多く、語学力や地域を支える市民力の育成に課題がみえる。

2. 集計結果全体について

Q あなたが本学へ入学を決めたときの本学への期待度として、あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕

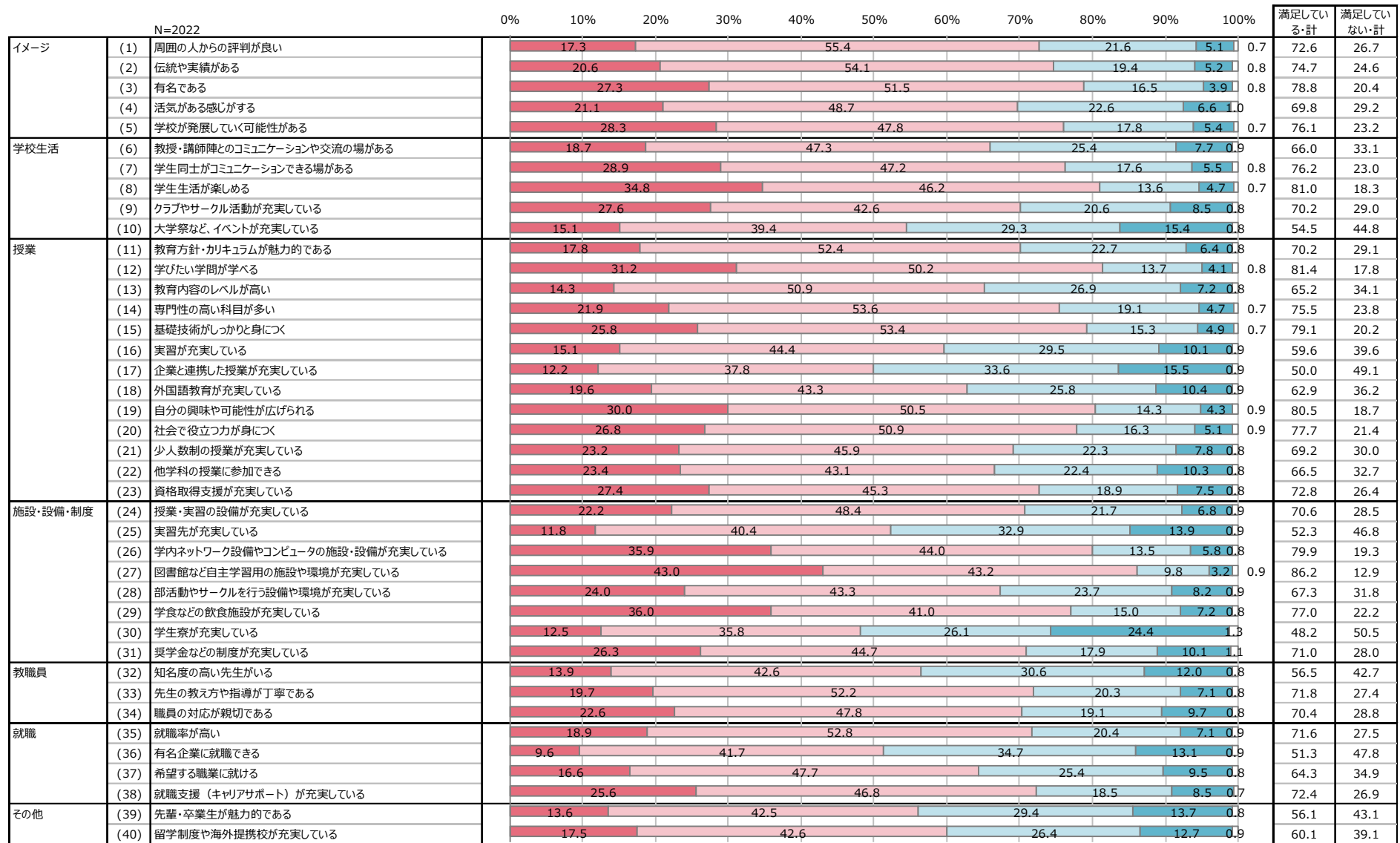


(%)

2. 集計結果全体について

Q あなたの本学に対する現在の評価（満足度）として、あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕

■ 満足している ■ やや満足している ■ あまり満足していない ■ 満足していない □ 無回答



(%)

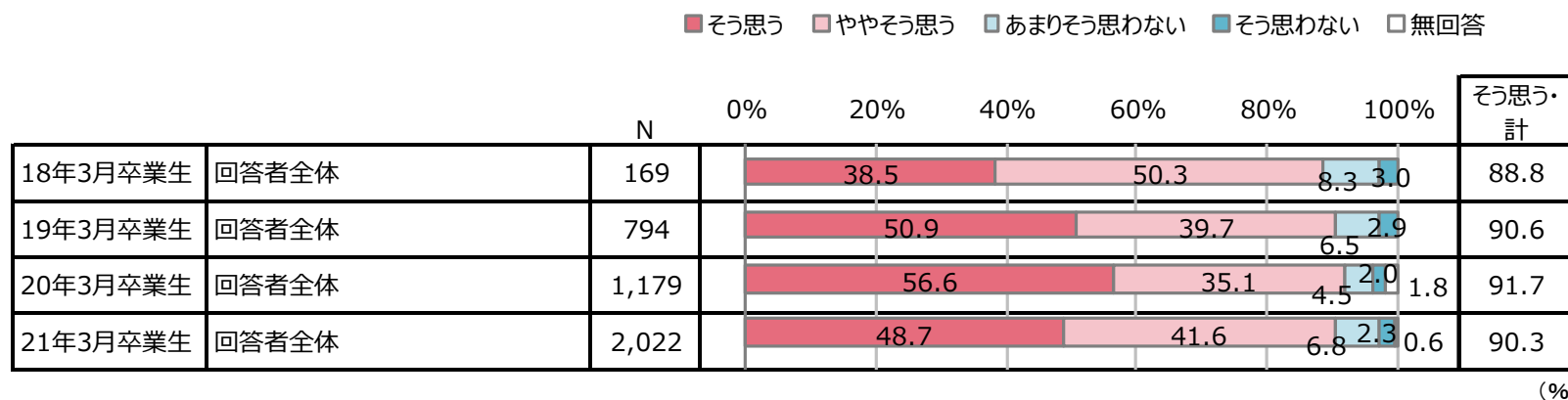
「図書館など自主学習用の施設や環境」、「学食などの飲食施設」「学内ネットワーク設備」などの施設・設備面や、「学びたい学問が学べる」、「基礎技術がしっかりと身につく」、「自分の興味や可能性が上げられる」などの学修・成長面、「学生生活が楽しめる」、「学生同士がコミュニケーションできる場がある」となどの学校生活の面で満足度が高かった。学部別では全体的に外国語学部で特に満足度のスコアが高かった。

入学時の期待度との比較では、「図書館など自主学習用の施設や環境」「学内ネットワーク設備」など施設・設備面や、「少人数制の授業が充実している」、「他学科の授業に参加できる」といった学修・成長面、「就職支援（キャリアサポート）が充実している」などの就職・就職サポート、「職員の対応が親切である」といった教職員によるサポート、「学校が発展していく可能性がある」といった大学全体に対する評価など幅広い項目で卒業時の満足度の方が高くなっており、40項目中38項目で入学時の期待度を上回る結果となった。

2. 集計結果全体について

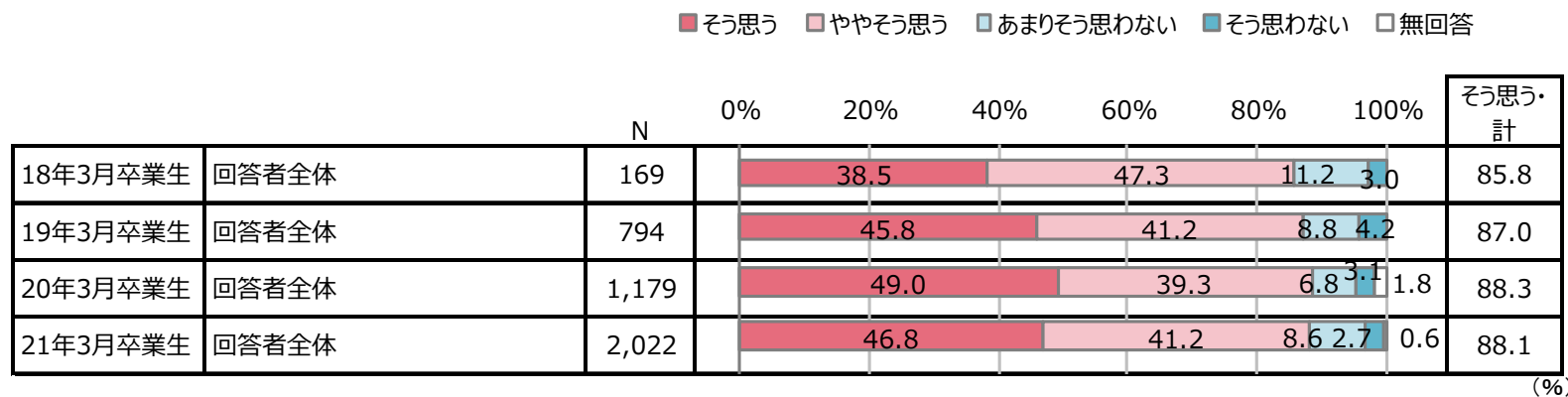
Q 本学に対する現在の気持ちとして、あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕

(1) 本学を卒業したことに満足している



(1)卒業したことに満足しているかについては、「そう思う」が48.7%、「ややそう思う」と合わせると90.3%と高い満足度となった。学科別では外国語学部中国語学科・国際文化交流学科で「そう思う」「ややそう思う」の合計が100%となった。

(2) 本学の学部・学科で学んだ意義があった



(2)学部・学科で学んだ意義があったかについては、「そう思う」「ややそう思う」の合計は88.1%であった。学科別では法学部自治行政学科、外国語学部英語英文学科・中国語学科・国際文化交流学科、人間科学部人間科学科、理学部情報科学科、工学部電気電子情報工学科・情報システム創成学科・経営工学科・建築学科で「そう思う」「ややそう思う」の合計が90%を超える結果となった。

Q 本学で大学生活を送って良かったと感じたことについて、詳しく教えてください。〔全体/自由回答〕

……留学や語学プログラムの充実、ゼミナールや研究室等での教員・友人との出会い、研究設備の充実についての回答が多くみられた。また、学部学科の授業を通じ、今後社会で必要となる視座や課題解決力を得ることができたという、学びを通じた成長について言及した回答もみられた。

Q 本学がどうであればより魅力的な大学になると思いますか。学校生活や授業、キャンパス、キャリアサポートなどの様々な視点から、「本学に〇〇があれば」「本学の××が△△だったら」「本学がもっと◇◇なら」と思ったことを、具体的にお聞かせください。〔全体/自由回答〕

……授業については、履修人数やと教室の広さ等に対する指摘、教室間移動、カリキュラムについての要望などがみられた。また、学生同士の交流スペースの充実や、就職活動等を見据えた実社会との結びつき、職員の窓口対応に対する改善要望も指摘されている。

「良かったと感じたこと」、「どうであればより魅力的な大学になるか」について、卒業生からたくさんのご意見をいただきました。改善点に関するご指摘については、すぐに対応することが難しいものや詳細についての確認が必要なものもありますが、いただきましたご意見については学内で共有し、確実に改善に活かしてまいりたいと考えております。現時点で対応や取り組み状況をお知らせできるものにつままして、ここに抜粋して記載いたします。

■新型コロナウイルスへの対策を十分にとったうえで、もっと学生がキャンパスに通学出来るようにしてほしい。

→2021年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を継続しながら、可能な限り面接(対面)授業を実施することとし、授業科目の特質、教育効果の高い授業運営形態、履修者数等に応じて、遠隔授業(主としてオンデマンド型授業)または、それを組み合わせた授業(ハイフレックス型授業)を取り入れながら、前学期授業を開始しました。また、本学学生の皆さんを対象とした新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施しました。今後もひきつづき状況を踏まえつつ、学生の皆さんが安心して学べる対応を検討します。

■LGBTに配慮した設備を充実させてほしい。

→神奈川大学は2018年の「神奈川大学ダイバーシティ宣言」に基づき、多様性に富むキャンパスの創造を目指しています。下記のリーフレット内でLGBTに対する本学の支援についてもご案内しておりますので、ぜひご確認ください。

リーフレット「ダイバーシティって何?」(What is diversity?): https://www.kanagawa-u.ac.jp/att/18402_37899_010.pdf

■横浜キャンパス内の施設・設備で老朽化しているものが見受けられるので、改修を行ってほしい。

→現在、2022年4月のリニューアルオープンに向けて図書館の改修工事を実施しています。また、17号館、20号館、23号館については理学部の横浜キャンパス移転に合わせて改修工事を予定しており、その他の横浜キャンパス施設についても順次改善に向けた対応を進めていきます。